

平成29年 秋の鎌倉探訪のご案内



第124回 東海道の宿場町「藤沢宿」と開山忌法要の「遊行寺」を訪ねる
～ 悲運の名将「義経」ゆかりの地も～

開催日 平成29年**9月21日** (木)

集合 **午前10時30分** JR 藤沢駅北口 (サンパール広場)

コース JR藤沢駅→江の島道標→遊行寺(本堂拝観・境内)→ふじさわ宿交流館(昼食)
→蒔田本陣跡→白旗神社→義経首洗井戸→永勝寺→荘厳寺(本堂拝観)
→JR藤沢駅(15時30分頃解散)

ポイント 初秋の一日、東海道6番目の宿場町「藤沢」を散策し、その名残を感じて頂きます。
時宗の本山・遊行寺の門前町でもあり、この日が開山忌のお寺を訪ねます。
源義経は奥州衣川で討たれ、その首は鎌倉へ運ばれ腰越海岸で実検された後、藤沢に
流れ着いたと言われています。所縁の地も訪ねます。

主な見どころ

江の島道標：江の島への入り口が東海道の藤沢宿です。信仰や観光で往来する江の島道に、杉山検校が江戸時代に寄進した道標が残っています。

遊行寺：鎌倉時代末期の創建。一遍上人開宗の時宗の本山。9月21日から24日まで開山忌。境内は広く静寂で、本堂は木造で関東随一の大きさ。「小栗判官と照手姫」説話の地でもあります。正月の箱根駅伝の遊行寺坂でも有名。

ふじさわ宿交流館：「藤沢宿」の今昔をジオラマ等で学べます。

白旗神社：義経が祭神の一。頼朝が弟義経の霊を祀ったと言われている。

義経首洗井戸：腰越から波に乗り境川を遡った義経の首が着き、洗い清められた所。

永勝寺・荘厳寺：共に鎌倉時代創建の寺院。荘厳寺には義経の位牌が安置されている。

申込期限 平成29年**9月14日** (木) までに

同封の「参加申込書」またはFAX 03-6240-9382で日退協事務局までお申込み下さい。
ホームページからも申込みます。

- ◆ 参加費 **1,000円**(拝観料を含む) ご夫婦は**2人で1,500円**。
- ◆ ガイドはNPO法人鎌倉ガイド協会会員です。
- ◆ 軽装にて、昼食や飲み物は各自ご持参下さい。
- ◆ 小雨決行。
- ◆ 集合場所から解散場所まで保険が付保されます。
- ◆ 照会連絡先 **藤崎 大四郎** 携帯 **090-2338-3231**
- ◆ 会員でない方も大歓迎です。

★お願い ペットボトルキャップ・書損じはがき、使用済み切手があれば、多少にかかわらずご持参下さい。